社会資本総合整備計画　　事後評価書

令和06年08月01日

計画の名称	えびの市永山運動公園拡張整備事業計画		
計画の期間	令和０２年度　～　令和０４年度　(3年間)	重点配分対象の該当	
交付対象	えびの市		
計画の目標	永山運動公園は、修景施設、運動施設等を備えた憩いの場として、平成５年４月１日より供用開始し、以来多くの市民に利用されている。 しかし、近年、グラウンドゴルフ、ターゲットバードゴルフ、サッカーなど、多様化する利用者のニーズに対応できていない状況や、利用者増に伴う駐車場の整備が課題となっている。 また、えびの市地域防災計画において、震災発生時には緊急避難場所の指定を受けるとともに、ドクターヘリの発着場などとして利用が予定され、市の中央部であり、市役所、九州縦貫道えびのインターチェンジからも近く、災害対応の活動拠点となることが予想されるため、それらの活動に支障をきたさないよう、芝生広場の拡張及び駐車場整備を図るものである。		

全体事業費（百万円）	合計（A＋B＋C＋D）	554	A	554	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A＋B＋C＋D）	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H31当初		R4末
1	一人あたり都市公園等面積を0.6㎡/人から4.3㎡/人へ増加			
	えびの市の住民一人当たりの都市公園の敷地面積を計算する。 市内都市公園敷地面積/市内人口	1㎡/人	㎡/人	4㎡/人

備考等	個別施設計画を含む	－	国土強靱化を含む	－	定住自立圏を含む	－	連携中枢都市圏を含む	－	流域水循環計画を含む	－	地域再生計画を含む	－	避難確保計画の策定		避難行動要支援者名簿の提供	

案件番号：　0000603204

A 基幹事業

基幹事業（大）	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別１	種別２	要素となる事業名（事業箇所）	事業内容（延長・面積等）	市区町村名／港湾・地区名	事業実施期間（年度） R02	R03	R04	R05	R06	全体事業費（百万円）	費用便益比	個別施設計画策定状況
		一体的に実施することにより期待される効果																	
		備考																	
都市公園・緑地等事業	A12-001	公園	一般	えびの市	直接	宮崎県えびの市	―	―	永山運動公園拡張整備事業	芝生広場及び駐車場の拡張	えびの市	■	■	■			554	4.88	―
											小計						554		
											合計						554		

事　後　評　価

○事後評価の実施体制、実施時期

事後評価の実施体制	事後評価の実施時期
えびの市社会教育課にて事後評価を実施	事業終了後
	公表の方法 えびの市ホームページに掲載

○事業効果の発現状況

定量的指標に関連する 交付対象事業の効果の発現状況	芝生広場の拡張整備を実施した結果、市民一人あたりの都市公園等面積を0.6㎡から4.98㎡へ増加することができた。また、既存の芝生広場のみでは利用者の様々なニーズに対応できない状況があったが、新たに拡張整備を実施したことで、これまで以上に多種多様な用途に利用できるようになった。
定量的指標以外の交付対象事業の 効果の発現状況（必要に応じて記述）	駐車場の整備を実施した結果、これまで課題となっていた駐車場不足を解消することができた。

○特記事項（今後の方針等）

市の中央部であり、九州縦貫道えびのインターチェンジの近くという立地のよさを活かしたスポーツキャンプや合宿等の誘致を行い、利用者の増加や市の中心的な活動拠点となるよう、市内のみならず県内外にも広く情報を発信していく。

○目標値の達成状況			
番号	指標（略称）		
	目標値／実績値		目標値と実績値に差が出た要因
1			
	最　終 目標値	4㎡/人	目標値を達成。
	最　終 実績値	5㎡/人	